

(様式1)

令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 052	提案機関名 JAはだの
要望問題名 丹沢山系におけるニホンジカ、イノシシの生育頭数並びに生育分布調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 野生鳥獣の管理手法では、「生息域管理」「被害防除」「個体数管理」の3つを総合的に進めていくことを推奨されております。しかし、当JA管内は神奈川県で唯一の盆地地帯との特有の地形であり、耕作地をニホンジカ・イノシシからの被害から防御するためには、丹沢山系のニホンジカ・イノシシの生息状況を知る事により、当JA管内での生息状況による地域別の捕獲圧の有無を地域の生産者と検討して、今後の防護柵の設置場所を的確に指導する事が出来るようにする事と、捕獲檻、くくり罠等を使用した個体数管理を適切に行う事により、年次別の捕獲目標を関係機関との協力により決定したい。その為にも、丹沢山系におけるニホンジカ、イノシシの生育頭数並びに生育分布調査と共に当JA管内での生育頭数並びに生育分布調査をお願いします。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部研究連携課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名    (①、②、④の場合) ニホンジカの統合的管理手法の確立			
対応の内容等 本県では「神奈川県ニホンジカ管理計画」及び「神奈川県イノシシ管理計画」に基づき、シカ、イノシシの特性に合わせた生息状況のモニタリングが定期的実施されています。生息状況のモニタリングを含む管理計画の実施状況については以下を参考にしてください。 ○神奈川県ニホンジカ管理計画 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/t4i/cnt/f986/documents/shika.html">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/t4i/cnt/f986/documents/shika.html</a> ○神奈川県イノシシ管理計画 <a href="http://www.pref.kanagawa.jp/docs/t4i/cnt/f986/documents/inosisi.html">http://www.pref.kanagawa.jp/docs/t4i/cnt/f986/documents/inosisi.html</a> 現場の個別対応については、本県では「かながわ鳥獣被害対策支援センター」を設置し、鳥獣被害の防除対策の支援を行っています。自然環境保全センター研究連携課では、センサーカメラを利用した生息密度推定法の検討を進めており、その中で得られた成果について、「かながわ鳥獣被害対策支援センター」をとおして情報提供や技術支援を行う調査指導対応とさせていただきます。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考			